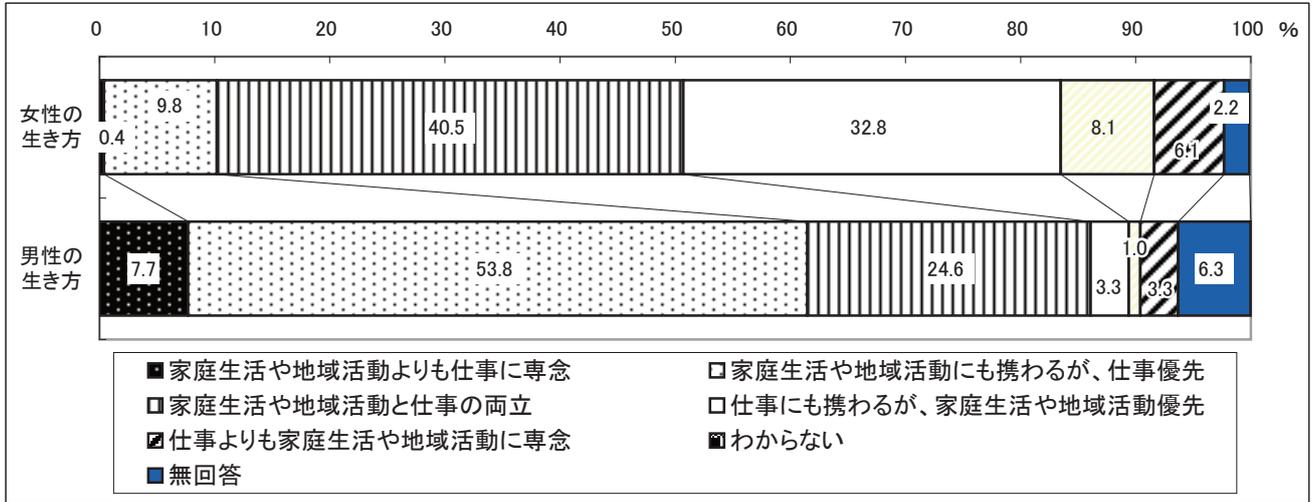


## 5 家庭生活と仕事、地域活動が両立する環境整備

### (1) 女性及び男性の望ましい生き方

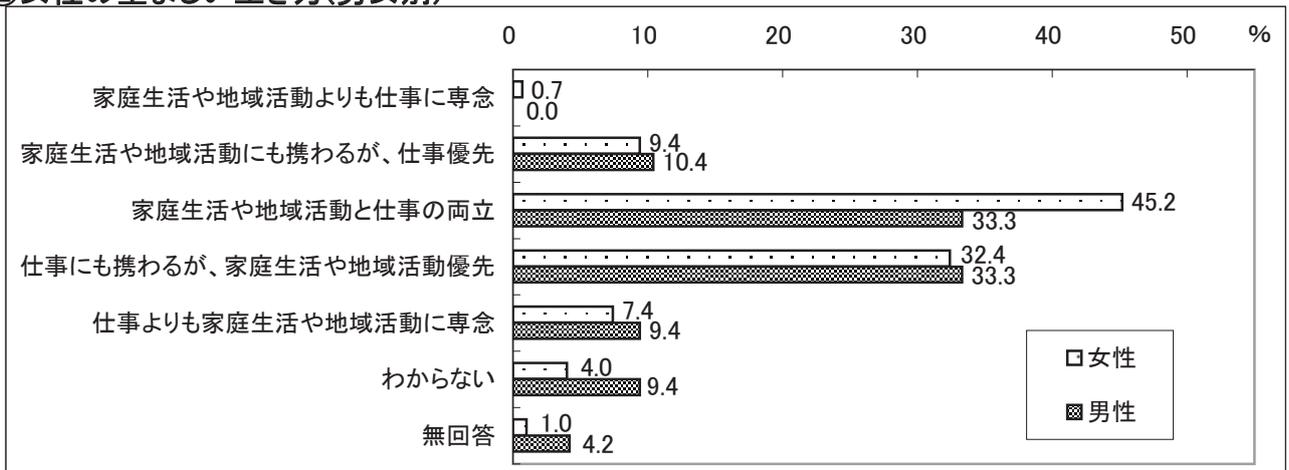
問：仕事と家庭生活又は地域活動において男女のそれぞれの生き方として、望ましいと思うものはどれですか。 ※男性と女性で生き方が異なると答えた回答者から得た回答を集計

#### ① 女性及び男性の望ましい生き方(男女)



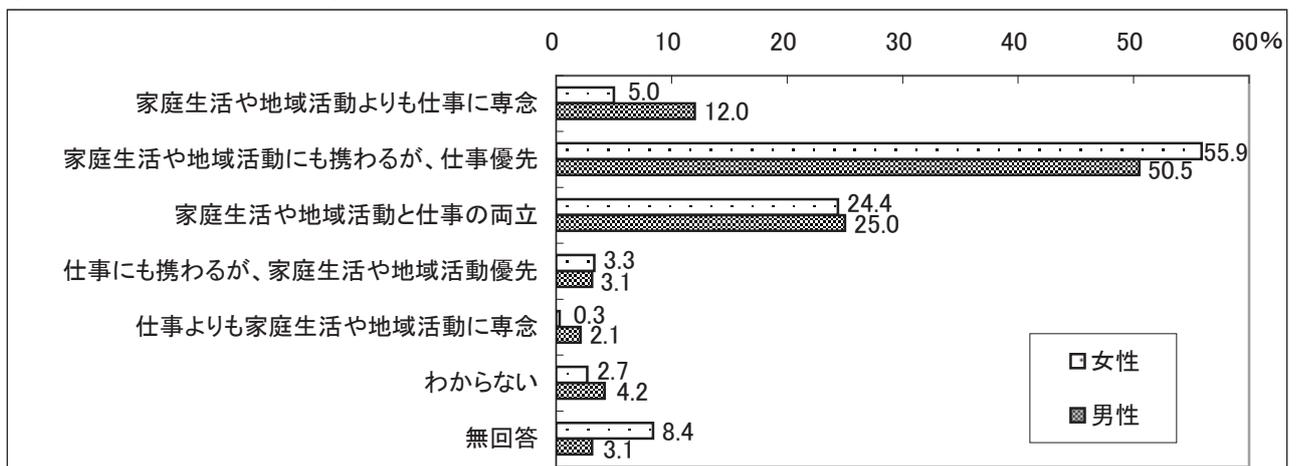
資料出所：愛媛県「平成26年度男女共同参画に関する世論調査」

#### ② 女性の望ましい生き方(男女別)



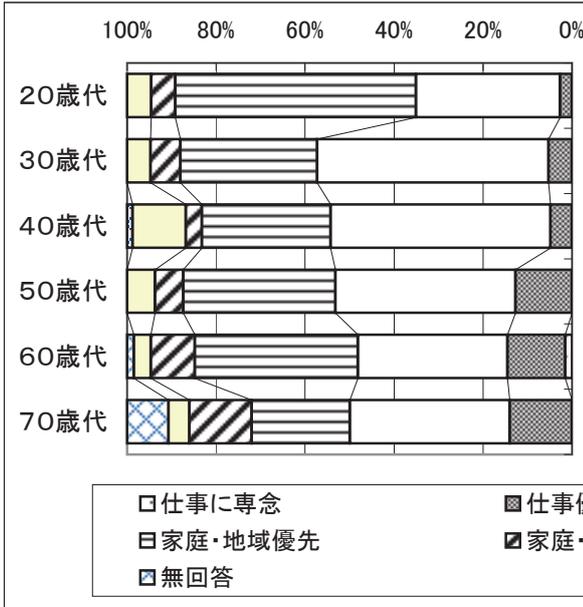
資料出所：愛媛県「平成26年度男女共同参画に関する世論調査」

#### ③ 男性の望ましい生き方(男女別)

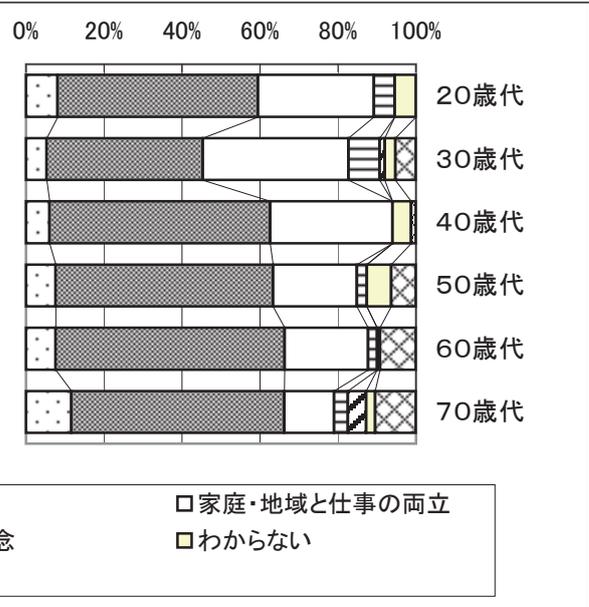


資料出所：愛媛県「平成26年度男女共同参画に関する世論調査」

#### ④女性の望ましい生き方(年齢別)



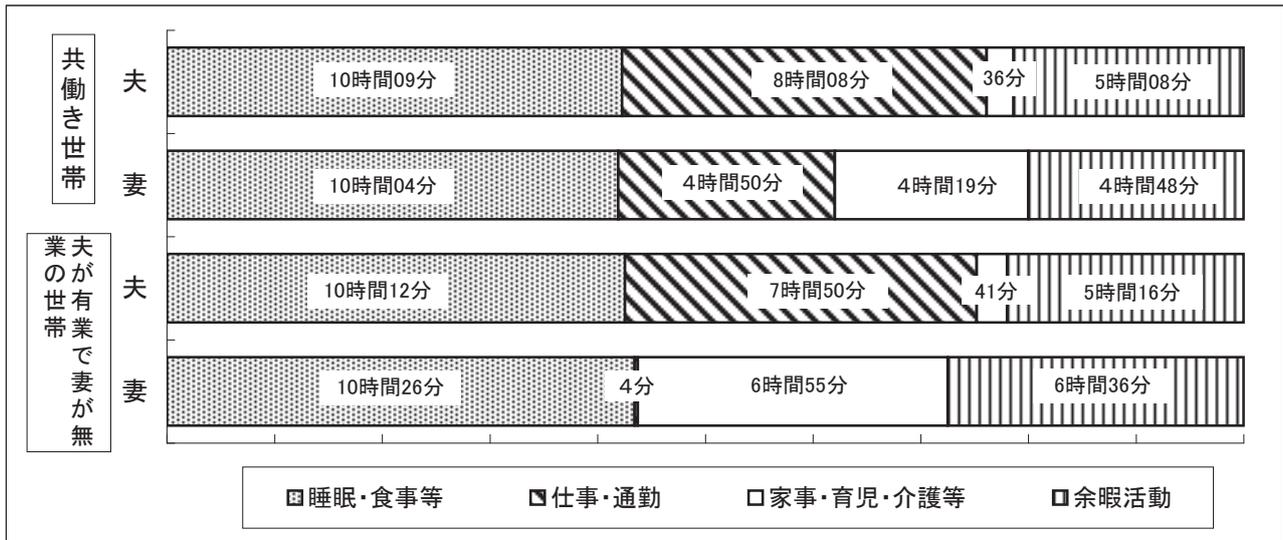
#### ⑤男性の望ましい生き方(年齢別)



資料出所:愛媛県「平成26年度男女共同参画に関する世論調査」

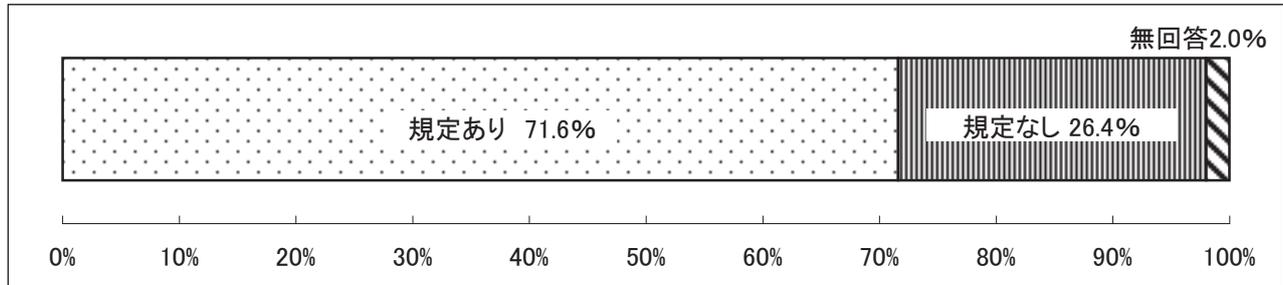
## (2) 男女が共に参画する家庭・地域づくり

### ①夫婦の生活時間



資料出所:総務省「社会生活基本調査」(平成23年)

### ②事業所の育児休業制度の規定状況

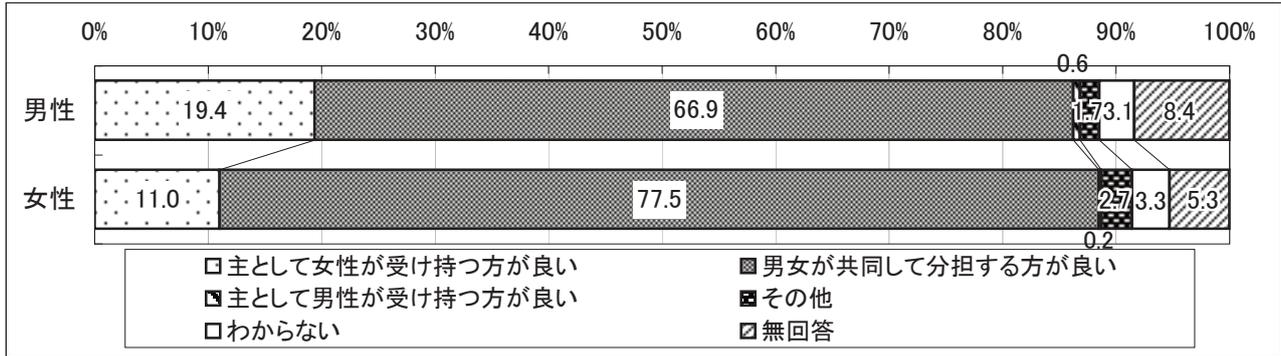


資料出所:愛媛県「仕事と家庭の両立支援に関する雇用環境調査」(平成25年度)

※「規定あり」とは、就業規則等の内部規定により制度が文書化されているものをいう。  
 ※調査対象・・・常用労働者数5人以上の県内民間事業所から無作為に抽出した2,000事業所  
 ※有効回収数・・・698事業所(有効回答率 34.9%)

### ③家庭内における育児・介護・家事の分担について

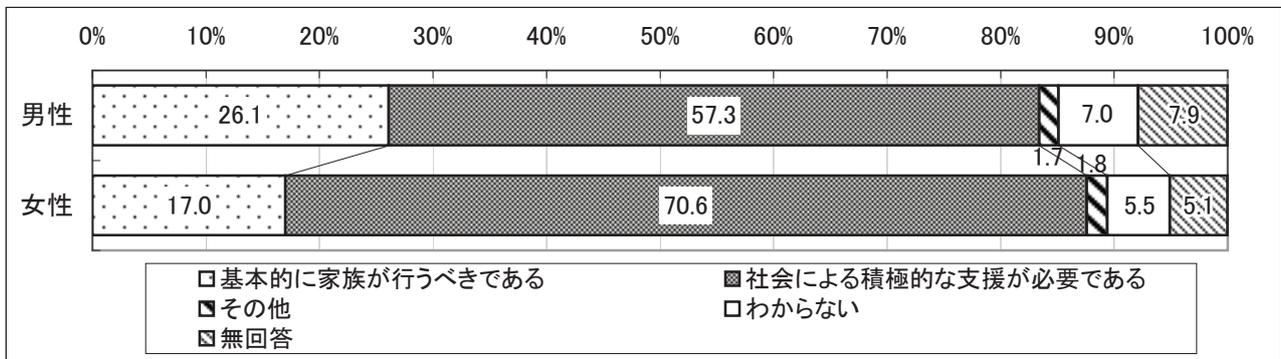
問：家庭内における育児・介護・家事の分担についてどうお考えでしょうか。



資料出所：愛媛県「平成26年度男女共同参画に関する世論調査」

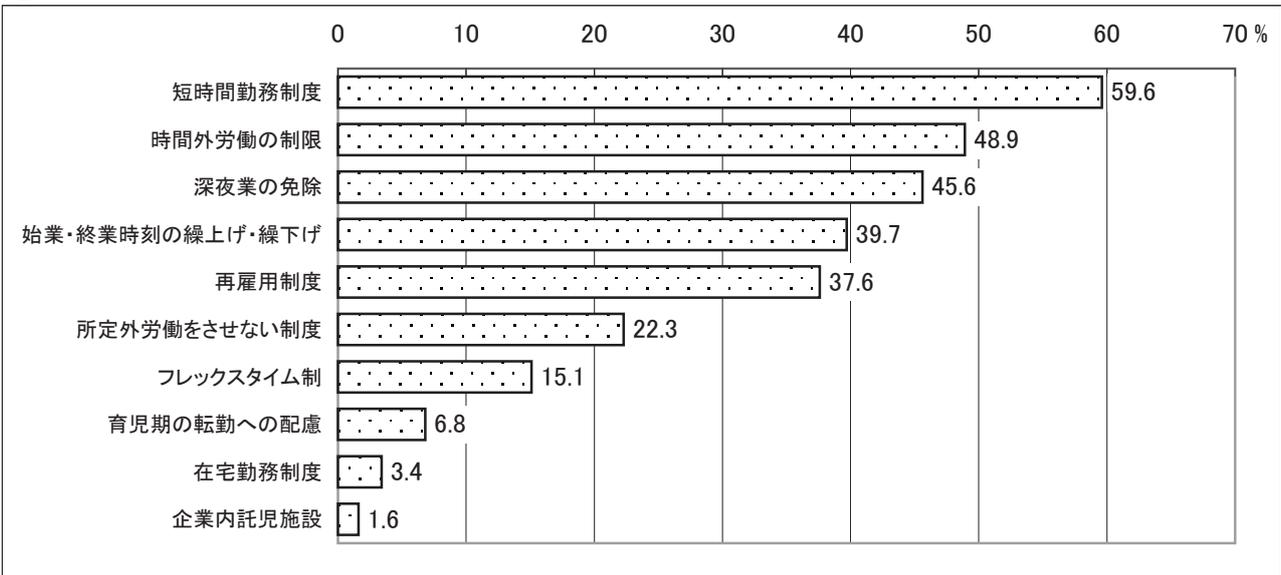
### ④育児・介護に対する社会支援について

問：育児・介護に対する社会支援についてどうお考えでしょうか。



資料出所：愛媛県「平成26年度男女共同参画に関する世論調査」

### ⑤両立支援制度の導入割合（企業調査）



資料出所：厚生労働省「今後の仕事と家庭の両立支援に関する調査」（平成19年）

※短時間勤務制度、再雇用制度、在宅勤務制度については、それぞれに制度の有無をたずねている。  
 ここでの導入割合は、「制度（規定）としてある」、「運用としてある」の計。  
 それ以外については、育児のために働き方を柔軟にできるような制度等として導入しているものをすべて  
 選んでもらっている。（複数回答）

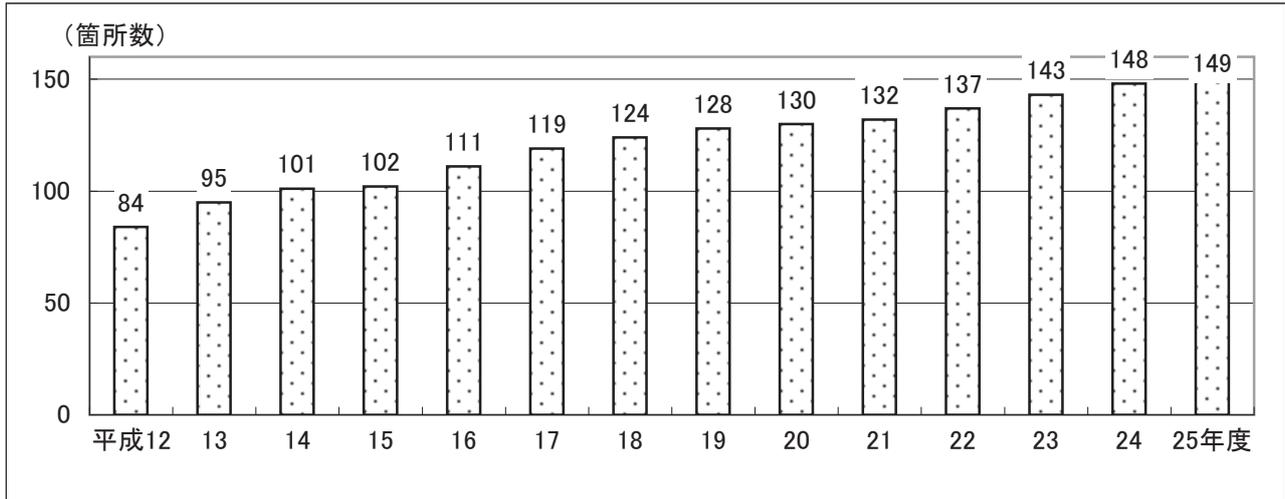
※調査対象・・・全国の10人以上の企業4,000社

※有効回収数・・・763社（有効回答率19.1%）

なお、回収された9人以下の企業の調査票についても有効回答としている。

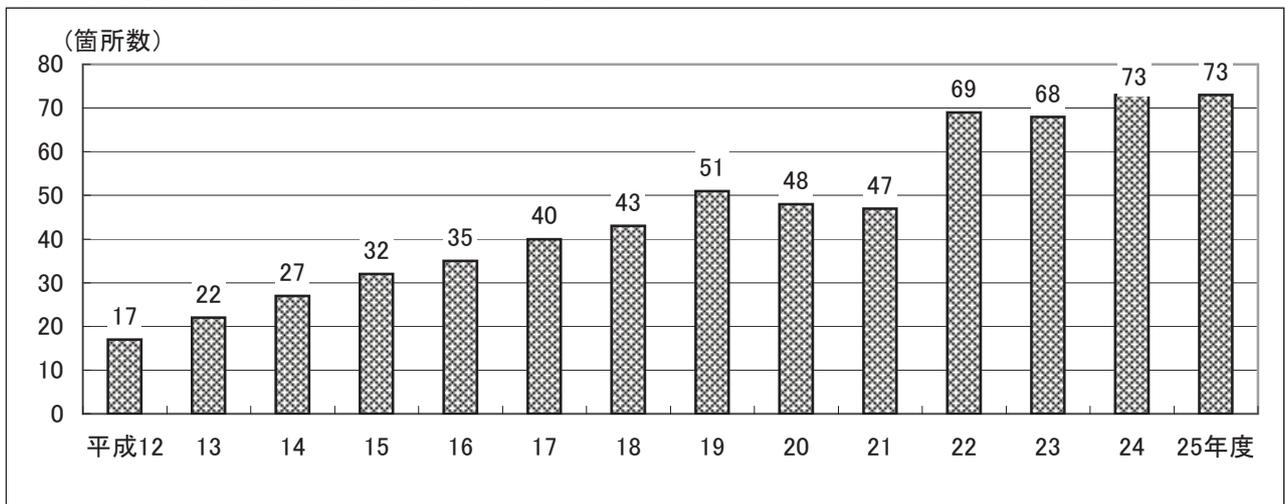
### (3) 安心して子どもを育てられる環境整備

#### ① 保育所における延長保育の実施状況(愛媛県)



資料出所: 愛媛県子育て支援課調べ

#### ② 地域子育て支援拠点施設設置状況(愛媛県)

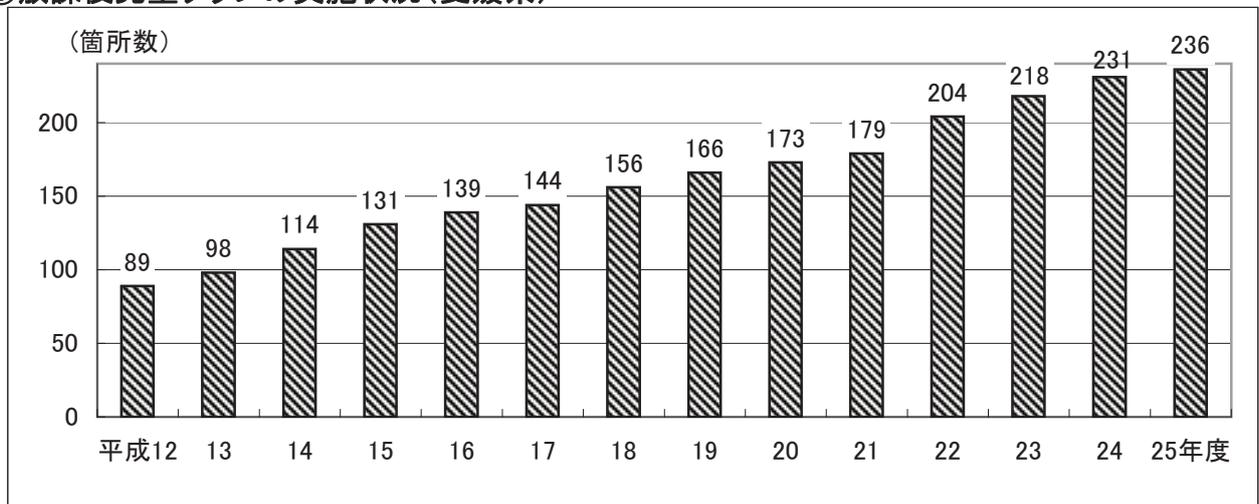


資料出所: 愛媛県子育て支援課調べ

※平成11年度から22年度までの数値は、地域子育て支援センター設置箇所数である。

平成23年度以降の数値は、地域子育て支援拠点施設設置箇所数である。

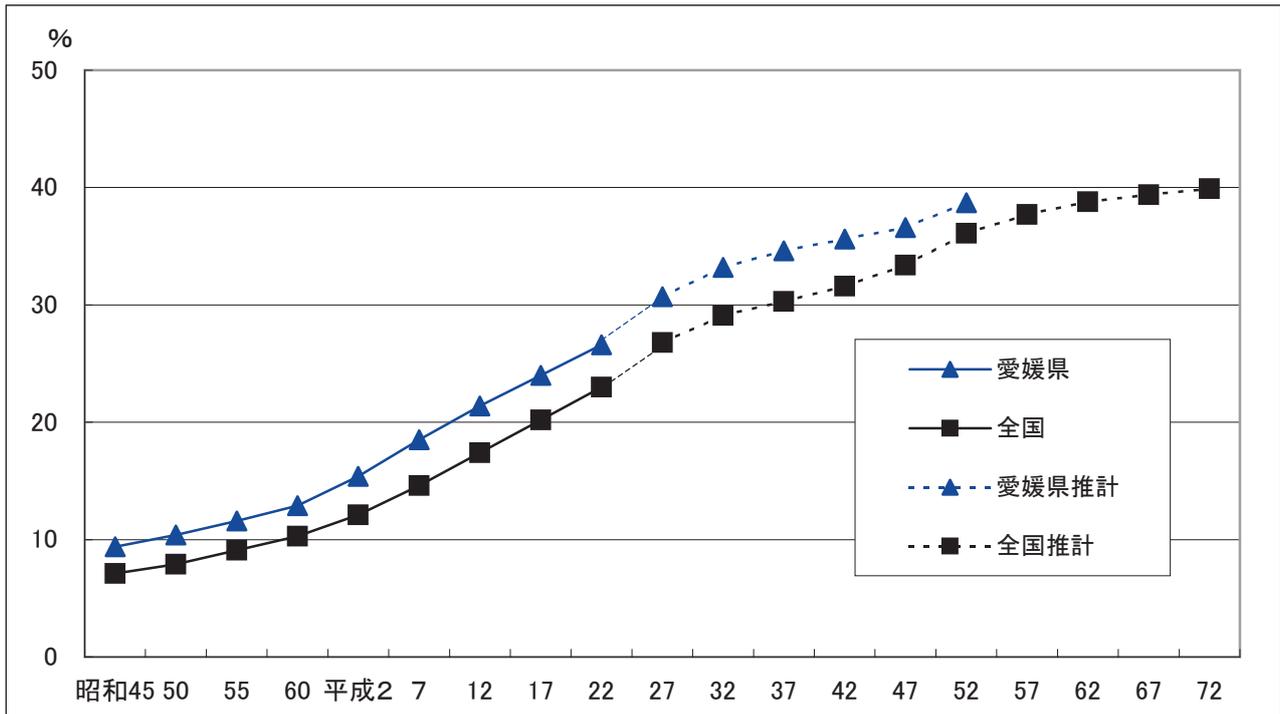
#### ③ 放課後児童クラブの実施状況(愛媛県)



資料出所: 愛媛県子育て支援課調べ

## (4) 高齢者や障害者が共に輝いて暮らせる条件整備

### ① 高齢化率の推移



資料出所: 総務省統計局「国勢調査報告」

国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推定人口」・「日本の都道府県別将来推定人口」

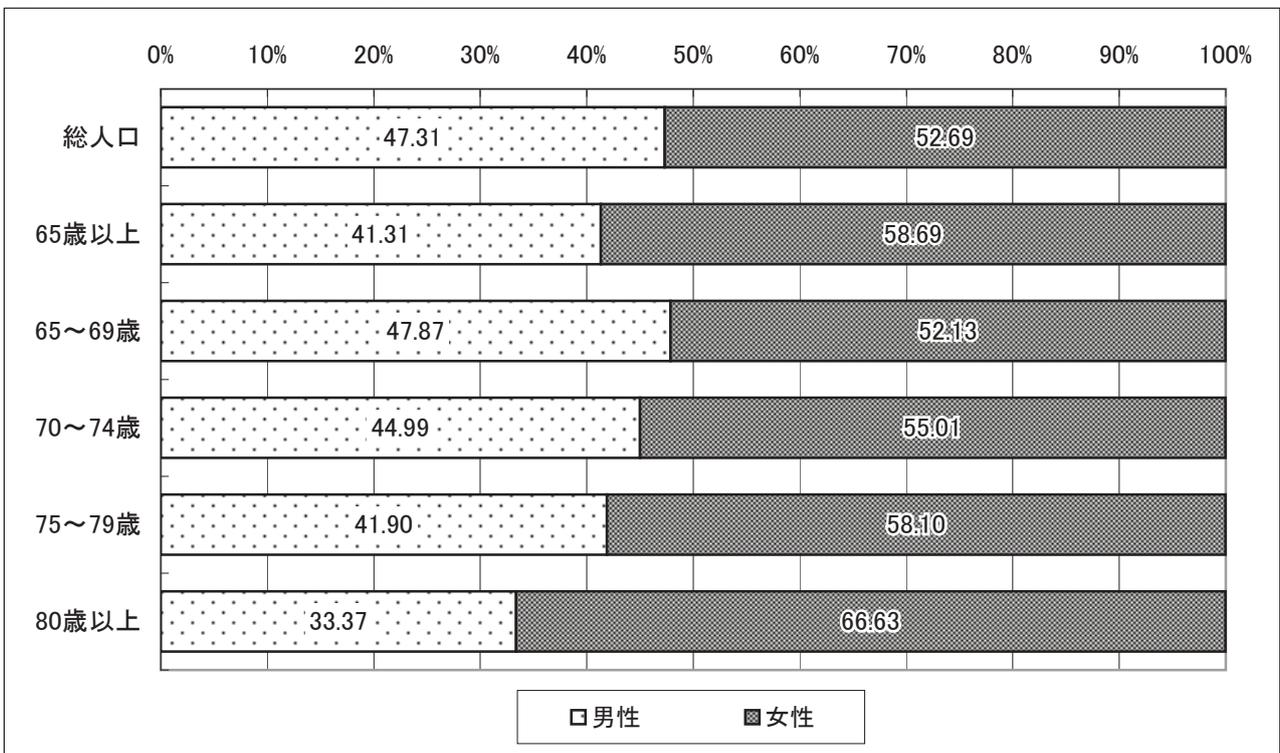
※高齢化率・・・65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合

※平成22年までの数値は、総務省統計局の国勢調査値である。

※平成27年以降の数値は、国立社会保障・人口問題研究所の推計値である。

(平成57年以降の県別数値の公表はない。)

### ② 高齢者の男女比率(愛媛県)



資料: 愛媛県「高齢者人口等統計表(平成26年度)」